

【事業名】中古EV蓄電池の二次利用システムの実証事業

事業者名：横河ソリューションサービス株式会社、長瀬産業株式会社

実施期間：令和4年8月～令和5年2月

1. 事業の背景・目的

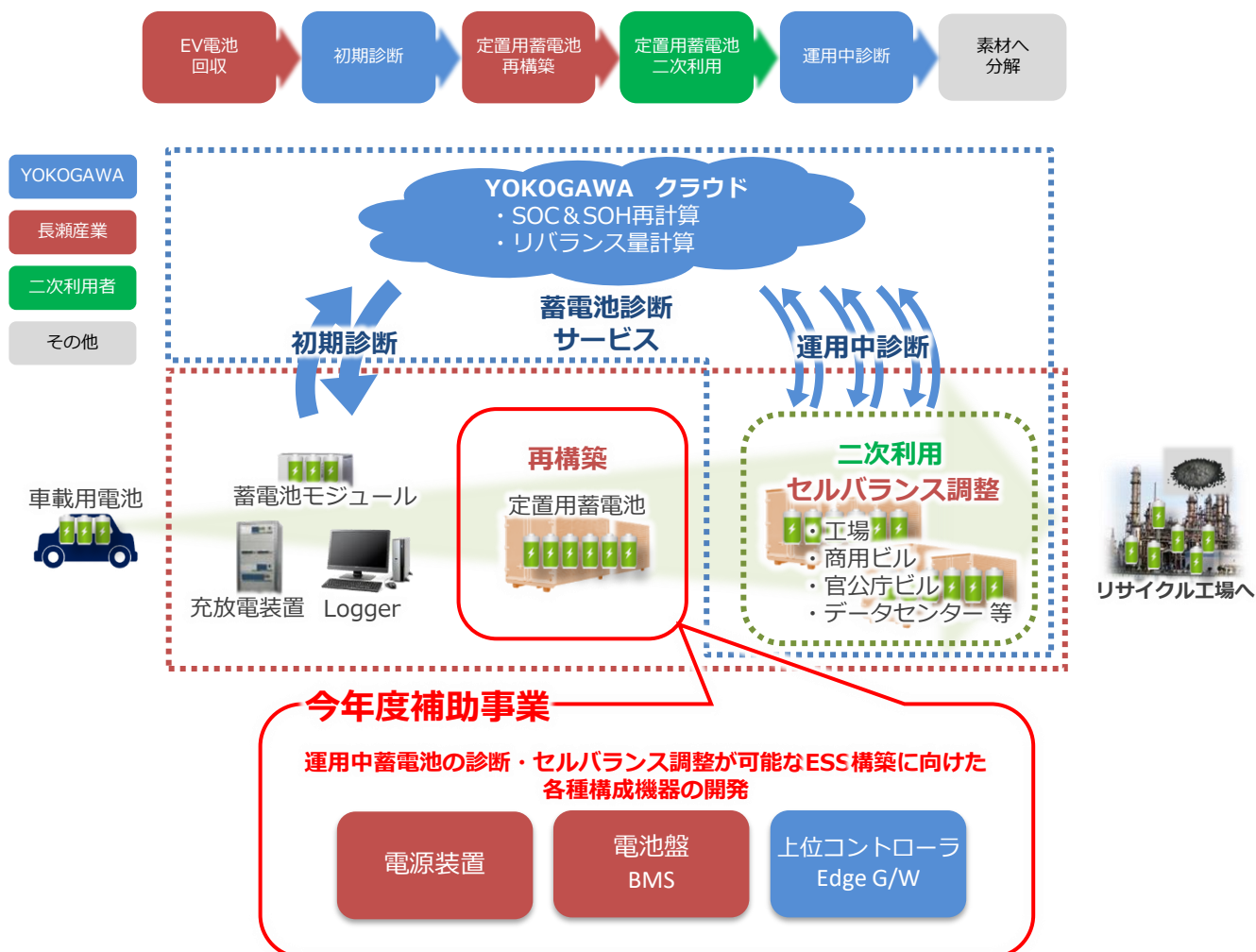
「資源の有効活用」、「CO2削減」、「新品蓄電池の生産量及び中古蓄電池の廃棄量削減」を目的として、中古EV蓄電池の二次利用の促進が期待されている。

一方で、蓄電池の二次利用時は製造メーカーの保証範囲から逸脱するため、品質保証を受けることができない。そのため、中古EV蓄電池をESS化し、二次利用する際には蓄電池の劣化状況を把握し、安全な運用を担保する必要がある。

2. 補助事業の概要

本実証では診断、セルバランス調整機能を実装した小型ESSの構築に必要な各種機器の開発を行い、中古EV蓄電池を二次利用する際の安全な運用に貢献する。

■ 本事業全体像と今年度補助事業



・ SOC(State Of Charge)：満放電を0%、満充電を100%としたときの充電率、残容量(%)

・ SOH(State Of Health)：満充電容量について初期と現在の値を比較した劣化度合い(%)